

大地震の最大の備え

「木造建物の耐震診断・改修を考える」



中野区耐震改修促進協議会は、区内の建築系団体と共に8回公開学習会を開催してきました。少子化高齢化社会・空家の問題を学習してきましたが、今回は昨秋から中野区の木造建物の耐震診断から2000年までの新耐震まで対象が拡充され今年度耐震改修助成額が増額されるのを機として、診断から改修までを改めて学ぶ場を設けました。

関東大震災から100年・阪神淡路大震災から30年、東日本大震災から13年そして昨年の能登半島地震、いつか来る大地震の備えとして最大の備えは建物の耐震化です。今回は、講師に日頃から木造建物の耐震改修を業としている方々の団体・日本木造建物耐震補強事業者協同組合(木耐協)の事務局長の関励介氏にお願いしました。



関 励介 氏

木耐協事務局長

1974年 岩手県盛岡市出身
2002年から木耐協の本部運営に携わり
国・自治体・業界団体の対応や組合員向け
研修・ツール制作、イベント企画運営の他、
外部セミナー講師やマスコミ対応等行っている



- ・防災士
- ・宅地建物取引士
- ・FP3級
- ・石綿作業主任者
- ・一般建築物
- 石綿含有建材調査者



熊本地震

写真:気象庁



能登半島地震

写真:毎日新聞社

2025年4月25日(金)

18:45～20:30

18:30開場

定員 100名

中野区新庁舎1階

ナカノバ

- 18:45～18:55 主催者挨拶
- 18:55～20:05 講演 関 励介氏
- 20:05～20:15 質疑
- 20:15～20:30 中野区新助成の解説
- 20:30～20:40 閉会挨拶



24第15回フォーラムより

申込方法: 下記アドレスに講座名と氏名を送信して下さい。ファックスも可。(03-3319-1446)

doken-nakano@muf.biglobe.ne.jp

※主催団体に属する方は、各団体の担当者に申込下さい。



お問合せ: NPO法人中野すまいの相談室

090-1771-4888

上山・加藤

◇個人情報の取り扱い: 本申込書に記載いただいた情報は適切に管理し、本セミナーの運営及び中野区耐震改修協議会が開催するイベントの案内・照会の為に利用する場合があります。

◇最後にアンケートに回答いただけますよう、お願いいたします。